

五輪選手への激励

新メンバーで五輪に挑む年度がはじまりました。
技能五輪は、若手技術者が自らの技術を磨き、挑戦し、自身の成長を促す場です。
失敗を恐れず、若手の特権を活かして挑戦し続けることが重要です。
昨年は惜しくもメダル獲得には至りませんでしたが、過去出来なかったことを振り返って、今年何をどこまでやるのか目標を明確にして取組んでください。そして、3年間と限られた期間しか体験できない貴重な場です。大いに楽しんでください。自身の成長を感じながら今日も明るく元気に頑張ってください。応援しています。



管理部 梅澤部長

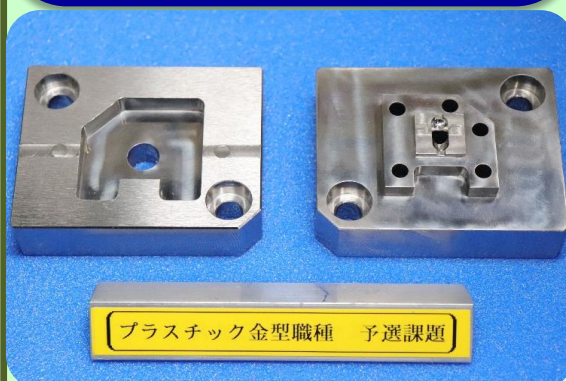
新たな挑戦が始まる(1年目)

中川 暖

埼玉県立熊谷工業高等学校から来ました、中川暖です。
これまで経験したことのない五輪への挑戦に、不安でいっぱいですが、先輩方に早く追いつけるように精いっぱい努力をし、日々の訓練に励んでいきますので、ご支援ご声援よろしくお願い致します。



プラスチック金型職種 埼玉県予選課題



◇作業内容：加工・仕上げ
(作業時間：3時間)

2025年の挑戦！田島選手！小林選手！

田島 悠希

今年の目標

1. 抜けがなく見やすい図面を提出する。
2. 誰よりも綺麗な金型をつくる。
3. 丁寧な動きを意識して作業する。
4. 失敗を反省して次に繋げる。
5. 全国大会で取賞以上を獲得する。

2025年3月14日 田島 悠希



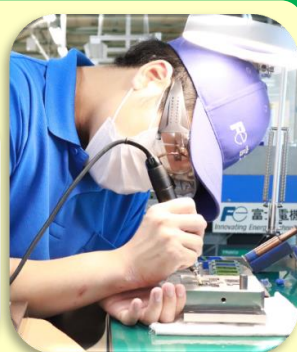
今年で選手3年目となり、五輪に挑戦できる最後の年になりました。
これまでの大会では、加工ミスにより入賞を逃してしまった為、これらの自身の抱えている課題を一つ一つ乗り越え、今年の大会では入賞を目指して日々努力していきますので、応援の程よろしくお願い致します。

小林 寛成

今年の目標

1. 全国大会で取賞以上を獲得する。
2. 完璧な提出図面を作成する。
3. 機械課題で加工ミスをしない。
4. 全競技で動作を速くする。
5. 傷のない綺麗な成形品を提出する。

2025年3月14日 小林 寛成



昨年の全国大会では、機械加工での加工ミス・仕上げでの精度出しが上手くいかず、入賞を逃してしまいました。今年はそれらの課題と向き合い、全国大会で入賞できるように日々の訓練に取り組んでいきます。これからも応援の程、よろしくお願い致します。